

業種:官公庁(市役所)

No.21-2

熊本県 荒尾市役所

所在地:〒864-8686

熊本県荒尾市宮内出目390番地

TEL:0968-63-1204

URL:<https://www.city.arao.lg.jp>

e-mail : somu@city.arao.lg.jp

担当者:総務部総務課人事厚生係(山田・清水)

代表者:荒尾市長 浅田 敏彦

設立:昭和17年4月

資本金:一

正職員:409人(男性257人・女性152人)

備考:職員数は令和4年4月1日現在

<事業内容・会社情報>

荒尾市は熊本県の西北端に位置する県境のまちで、かつては隣接する福岡県大牟田市と共に石炭産業で栄えていました。現在は福岡・熊本両都市圏の中間に位置する地域特性を生かし、ベッドタウン化が進んでいます。

また、荒尾市では「人がつながり幸せをつくる快適未来都市」をキャッチコピーとし、まちの強みを生かしながら、先端技術の活用で人・モノ・情報がつながり、新たな価値を生み出す暮らしの利便性が高いまち、そして、人やコミュニティなどのつながりが充実した、暮らしの安心感が高いまちを目指しています。

<新卒採用情報(令和5年度卒)>

採用:あり

大学卒業程度(事務職)若干名募集予定

参考)令和4年度職員採用試験(令和5年4月採用)

大学卒業程度(事務職)4人程度採用予定

<インターンシップ情報>

インターンシップ:夏季を中心に受入

実習期間:3日間~5日間程度

人数:2人程度

※令和4年度は新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、対面型のインターンシップを再開しました。

【荒尾市における重点施策】

「スマートシティ事業」南新地ウェルネス拠点開発

今後の人口減少、少子高齢化が進んでいくことが予想される状況下において、暮らしの質を維持・向上するため、まちづくりの基本戦略として先進技術を活用したスマートシティ構想に取り組んでいます。

また、旧荒尾競馬場跡地など約35haの南新地土地区画整理事業に着手し、まちづくりのコンセプトをウェルネス拠点と定め、再開発を進めています。



荒尾市は、「暮らしたいまち日本一」を目指し、先進技術を活用したまちづくりを進めていきながらも、温かみのある行政サービスを提供できるよう、職員一丸となって様々な施策に取り組んでいます。

今後は、様々な施策の「見える化」を進めていく中で、大学生のみなさんへ少しでも荒尾市役所に興味を持っていただけるよう、コロナ禍の状況においても感染防止対策を講じながら対面でのインターンシップを再開しています。

まずは荒尾市役所のホームページをご覧ください、スマートシティをはじめとする先進的な取り組み等に触れていただけますと幸いです。